

南島原の考古学

こわれた道具はリペア(修繕)が基本
ごんげん わき
～権現脇遺跡(深江町)～

縄文時代において、生活に使うあらゆる道具は自然素材をもとに作られました。素材が身近に手に入るものはよいのですが、入手が困難なもの、作るのに手間がかかるものは、貴重品として丁寧に扱われたことでしょう。そのなかで土器は毎日の食事を作ったり、食糧を蓄えておく容器として、生活に欠かすことのできない大切な道具のひとつであったに違いありません。

土器作りは、粘土や砂の調達にはじまり、成型、乾燥、焼成と非常に手間と時間のかかるものでした。現在のように金属やプラスチックなどない時代ですから、落としたりして土器が割れてしまうこともあったでしょう。そんな時、縄文人はどうしていたのか?その答えは、リペア(修繕)です。

権現脇遺跡の発掘調査では、よく小さな穴が空いた土器片が出土します。あわせてその穴あけの道具として使われた、石錐(せきすい)といしきり)とよばれる石器も出土します。これらは3千年ほど前のものです。割れてしまった土器でも、穴をあけて紐で破片同士を結び、つなぎ合わせることで、容器としてはまだ十分に使うことが可能となります。そうやって縄文人は土器をリペアしながら大切に使ったと考えられます。きっと土器以外にもいろんな道具を手直したうえで再利用していたのでしょうね。

大量生産・大量消費と使い捨ての文化に慣れてしまった現代人、時には縄文人の「もったいない」精神にふれてみるのもいいかもしれません。



穴のあいた土器と石錐

8月～9月の小企画

📅8月2日(水)～9月30日(土) ※休館日:火曜日
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
📍深江埋蔵文化財・噴火災害資料館
📄一般…200円/高校生…150円/中学生以下…無料
※団体割引あり
※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
📍文化財課(南有馬庁舎) ☎73-6705

教えて!国民年金

～年金のはなし～

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、すべて国民年金に加入することになっています。加入者は次の3つのグループに分かれます。

第1号被保険者



農業者、自営業者、学生、無職の人など

●手続き場所…各支所

※第2号被保険者で勤務先を退職したときは、第2号から第1号への変更手続きが必要となりますので、早めに手続きをお願いします。

📍日本年金機構 諫早年金事務所 ☎0957-25-1662 南島原市 健康づくり課 ☎73-6641 または 各支所

第2号被保険者



会社員や公務員など

●手続き場所…勤務先

第3号被保険者



第2号被保険者に扶養されている配偶者(※収入要件あり)

●手続き場所…2号被保険者の勤務先

DXまちづくりワークショップ

📍防災課(西有家庁舎) ☎73-6622 Eメール: dx@city.minamishimabara.lg.jp

市民のみなさんや市の将来を担う高校生などの若者で、DX(デジタル化)などによる地域の課題解決やまちづくりを一緒に考えるワークショップを開催します。

📅8月27日(日) 午後1時～4時30分

📍ありえコレジヨホール

📄30人(先着順) 📄高校生以上の市民または市内勤務の人

📅8月22日(火)

📄電子申請または電話、必要事項(氏名、住所、電話番号、勤務先(市外の人のみ))を記載の上、Eメールで申し込んでください。



電子申請フォーム



工事施工前



工事施工中

橋の工事も進んでいます

現在整備を進めている『自転車歩行者専用道路』では、川幅約60mの南有馬町と北有馬町の間に位置する二級河川有馬川の整備工事に着手しました。旧鉄橋を取り除き、橋の下部(橋脚)工事を進めています。今後、橋梁上部工事にも着手していきます。

市道から工事場所を見ることができしますので、ぜひご見学ください。

なお、河川内は大変危険ですので立ち入らないでください。



ヘルメットを着用しましょう

4月1日からヘルメットの着用が努力義務となりました
自転車に乗る時は、必ずヘルメットを着用しましょう。
もう一度、交通ルールを確認して、安全に利用してください!

歩行者や自転車利用者が迷惑となるような行為はやめましょう!

